

「制度から排除された人々への支援 ～マクロソーシャルワークとソーシャルアクション」 ～非正規滞在外国人への支援を題材に～

講師：井上 貴詞 氏

(東京基督教大学教授, 県南ブロック会員)

ソーシャルワーカーの倫理綱領は、「すべての人々」の権利の抑圧・侵害を容認しないことを宣言しています。しかしながら未だ日本社会においては、社会の周縁に留め置かれ、制度から排除され、権利侵害の状態にある人々も存在します。

本研修では、非正規滞在外国人の過酷な生活実態を題材に、従来軽視されがちなマクロソーシャルワークやソーシャルアクションの視点を学びます。研修を通じてソーシャルワーカーが多文化共生社会への扉を叩く第一歩を知り、ソーシャルワーク実践が本来持つ原理の深みの再確認となります。

【講師プロフィール】

東京基督教大学教授(4月から)・茨城県社会福祉士会県南ブロック会員

介護・ソーシャルワーク・ケアマネジメントの現場21年を経て2008年から教育現場へ。

日本福祉大学・共立基督教研究所・ルーテル学院大学院で学ぶ(神学ディプロマと社会福祉学修士)

社会福祉士・介護福祉士・精神保健福祉士・主任介護支援専門員・公認心理師

県や市町村の研修講師、介護事業所等のアドバイザー等を歴任。

介護支援専門員養成や「宗教の社会貢献」に関する執筆、出版に加え、「牛久入管収容所問題を考える会」や「入管収容所問題を考えるソーシャルワーカーネットワーク」を通じてソーシャルアクションにも取り組む。

日時 2023年5月20日(土) 14:00~16:00

会場 Zoomによるオンライン研修

参加費 無料

定員 50名 ※定員を超えた場合は茨城県社会福祉士会会員を優先します

申込み 茨城県社会福祉士会ホームページ

または QRコードから⇒



締切り 2023年5月17日(水) 22:00

* 申込み者には、EメールでZoom入室のURL等をお送りします